

BTAPERL の使用方法

BTAPerl は BTAP をコマンドライン上で閲覧するためのソフトです。

始める前に

```
E:\BTaperl>chcp 65001
Active code page: 65001
```

文字コードが UTF-8 でない場合、文字化けします。

「CHCP 65001」などの設定で、文字コードを変更して下さい。

画面説明

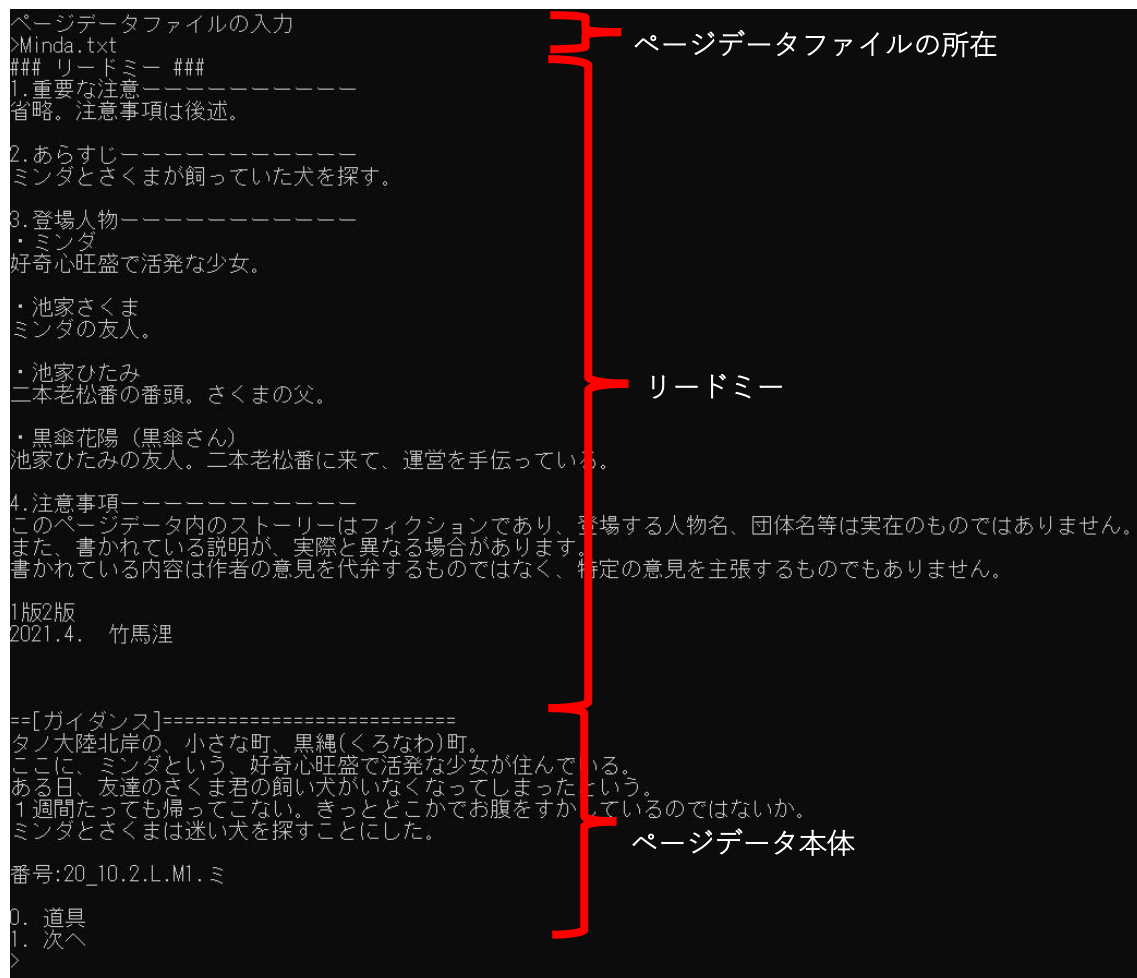
[illegible]

開くとこの画面が出てきます。

変なアスキーアートは、ロゴマークのつもりです。

下のところにある「>」の部分にいろいろと打ち込んでいきます。

入力は半角英数で、まずはページデータファイルの所在を入力します。



ここでは、例として「Minda.txt」を用いました。

まずはリードミーが表示され、その後、

「==[場所名]=====」という区切りとともに、ページデータが始まっています。ページデータの閲覧中のコマンドは、数字を使います。

もしくは、

- quit でBTAPERLを終了
- reboot で最初の画面へ移行します。

```

> 0
*****
*** 道具 *****
0. おわる
2. ノート：黒縄町について
3. ノート：黒縄町の地図
> 2

```

道具は、最初は何も入っていませんが、入手した場合にはここで内容を見ることができます。
描写画面で「0」と打ち込むと道具画面に、再び「0」と打ち込むと描写にもどります。

仕様概略

